



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 トランコム株式会社

コード番号 9058 URL <http://www.trancom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 清水 正久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理グループ 統括マネージャー (氏名) 岩尾 徹

TEL 052-939-2011

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	42,978	11.4	1,873	10.9	1,784	2.9	1,047	8.9
24年3月期第2四半期	38,582	10.4	1,689	△10.9	1,733	△7.6	961	△0.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,057百万円 (13.2%) 24年3月期第2四半期 933百万円 (△1.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	108.26	—
24年3月期第2四半期	99.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	29,046	15,882	54.7
24年3月期	29,188	15,260	52.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 15,874百万円 24年3月期 15,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,910	7.8	4,350	13.1	4,190	10.3	2,440	20.0	252.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料6ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	10,324,150 株	24年3月期	10,324,150 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	650,418 株	24年3月期	650,343 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	9,673,768 株	24年3月期2Q	9,673,832 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要に牽引され緩やかな回復傾向にあるものの、将来の消費税増税に対する個人消費マインドの停滞、国内政局の不安定等、先行きが不透明な状況が続いております。

また、一部の欧州各国による債務危機の海外景気下振れ懸念や長期化する円高の影響等の経済動向、さらには東アジア各国の領有権問題が緊迫化している国際社会問題等、これら海外動向のわが国経済への影響が懸念されております。

物流業界におきましては、企業の海外への生産シフトが一層進行し、国内貨物総輸送量が12年連続で減少しておりますが、平成24年度においては、東日本大震災の復興需要により前年同期を若干上回る水準で推移し、13年ぶりに国内貨物総輸送量は増加に転じると思われます。

このような情勢の下、当社グループは、荷主企業における物流コストの削減や、生産・販売への経営資源の集中配分等を背景として、物流業者へのアウトソーシングニーズが引き続き高まっていることを受け、当連結会計年度を初年度とする3ヵ年中期経営計画「Fusion Focus 2015」を策定し、事業間の連携を図り、より付加価値の高い物流サービスの提供を展開してまいります。

また、ロジスティクスマネジメント事業及び物流情報サービス事業に加え、当連結会計年度よりアウトソーシング（生産請負）部門をインダストリアルサポート事業として独立したセグメントとし、新たな中核事業として位置づけました。7月にはそれまで本社組織であった「海外事業推進室」を当該事業に統合し、国内外において更なる高付加価値のサービスを提供すべく、事業拡大に向けた体制基盤の構築・整備を積極的に行っております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の主な拠点展開等は次のとおりであります。

平成24年4月	岡山県倉敷市に岡山事業所を開設
平成24年4月	株エムエスケイの商号を「トランコムIT S(株)」に変更するとともに、当社グループ内の情報システム開発機能を統合
平成24年6月	千葉県市川市に市川ロジスティクスセンターを開設
平成24年7月	中国天津市に特蘭科姆人才服務(天津)有限公司を設立

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は429億78百万円（対前年同四半期増減率11.4%）、営業利益は18億73百万円（同 10.9%）、経常利益は17億84百万円（同 2.9%）、四半期純利益は10億47百万円（同 8.9%）となりました。

当社グループでは、事業内容を3つのセグメント及びその他に区分しております。
セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①ロジスティクスマネジメント事業

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年 同四半期 増減額	対前年 同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	15,434	17,125	1,691	11.0
セグメント利益（営業利益）	891	1,089	197	22.2

既存拠点における業務効率の向上や、前連結会計年度に開設した新拠点の業績への寄与及び一部の拠点における空庫の解消等により、増収増益となりました。

②物流情報サービス事業

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年 同四半期 増減額	対前年 同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	20,877	23,536	2,659	12.7
セグメント利益（営業利益）	700	823	122	17.5

前連結会計年度に開設した新拠点の寄与や既存拠点における成約件数の増加等により、増収増益となりました。

③インダストリアルサポート事業

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年 同四半期 増減額	対前年 同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	912	798	△114	△12.6
セグメント利益（営業利益）	52	△28	△80	—

新規拠点の立上げによるイニシャルコスト及び一部拠点での業務量の縮小等により、減収し営業損失となりました。

④その他

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年 同四半期 増減額	対前年 同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	1,931	1,900	△30	△1.6
セグメント利益（営業利益）	91	33	△57	△63.2

当セグメントは、情報システム開発事業及び自動車整備事業により構成し、一部の海外展開のための本社費用を計上しております。

- (注) 1 上記の数値は、セグメント間取引の消去はしておりません。
2 第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、添付資料13ページ「3. 四半期連結財務諸表（5）セグメント情報等 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。
なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより作成し、増減比較しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の各残高における、前連結会計年度末と比較した結果は次のとおりであります。

イ. 資産

流動資産は、現金及び預金が6億47百万円増加した一方、期末取引波動に伴い受取手形及び売掛金が7億82百万円減少したこと等により、87百万円減少し161億89百万円となりました。

固定資産は、ソフトウェア開発等により無形固定資産が1億73百万円増加した一方、減価償却等に伴い有形固定資産が1億78百万円減少したこと等により、53百万円減少し128億57百万円となりました。これらにより資産合計は、1億41百万円減少し290億46百万円となりました。

ロ. 負債

流動負債は、未払消費税等が1億27百万円増加した一方、期末取引波動に伴い支払手形及び買掛金が6億24百万円減少したこと等により、5億27百万円減少し98億円となりました。

固定負債は、長期借入金の返済により1億32百万円減少及びリース料の支払によりリース債務が1億8百万円減少したこと等により、2億36百万円減少し33億63百万円となりました。これらにより負債合計は、7億63百万円減少し131億63百万円となりました。

ハ. 純資産

純資産は、利益剰余金が6億11百万円増加したこと等により、6億21百万円増加し158億82百万円となり、自己資本比率は54.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ6億47百万円増加し14億90百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益18億18百万円、減価償却費5億17百万円及び売上債権の減少額7億82百万円等の資金の増加、仕入債務の減少額6億24百万円及び法人税等の支払額7億25百万円等の資金の減少により、18億21百万円の収入（前年同四半期は7億88百万円の収入）となりました。

ロ. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2億65百万円及び無形固定資産の取得による支出2億58百万円等により、4億14百万円の支出（前年同四半期は3億48百万円の支出）となりました。

ハ. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済（1年内含む）による支出1億37百万円、リース債務返済による支出1億85百万円、配当金の支払額4億35百万円等により、7億58百万円の支出（前年同四半期は7億98百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、平成25年3月期第2四半期の業績を鑑み、直前の公表予想値(平成24年5月8日公表)を次のとおり修正いたします。

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
直前公表予想値	88,100	8.0	4,510	17.3	4,360	14.8	2,540	24.9	262.56
今回修正予想値	87,910	7.8	4,350	13.1	4,190	10.3	2,440	20.0	252.23
差引増減額	△190	△0.2	△160	△4.2	△170	△4.5	△100	△4.9	△10.33
平成24年3月期	81,537	13.1	3,845	△4.4	3,797	△4.3	2,034	△4.1	210.26

平成25年3月期のセグメントの業績予想は、次のとおりであります。

①ロジスティクスマネジメント事業

	直前公表 予想値	今回修正 予想値	増減額	平成24年 3月期	対前期 増減額	対前期 増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	35,530	35,000	△530	33,296	1,703	5.1
セグメント利益(営業利益)	2,690	2,650	△40	2,133	516	24.2

②物流情報サービス事業

	直前公表 予想値	今回修正 予想値	増減額	平成24年 3月期	対前期 増減額	対前期 増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	48,050	48,080	30	43,737	4,342	9.9
セグメント利益(営業利益)	1,710	1,740	30	1,573	166	10.6

③インダストリアルサポート事業

	直前公表 予想値	今回修正 予想値	増減額	平成24年 3月期	対前期 増減額	対前期 増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	1,820	1,720	△100	1,791	△71	△4.0
セグメント利益(営業利益)	50	△60	△110	77	△137	—

④その他

	直前公表 予想値	今回修正 予想値	増減額	平成24年 3月期	対前期 増減額	対前期 増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	3,540	4,010	470	3,933	76	1.9
セグメント利益(営業利益)	130	100	△30	138	△38	△27.6

(注) 1 上記の数値は、セグメント間取引の消去はしていません。

2 第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、添付資料13ページ「3. 四半期連結財務諸表(5)セグメント情報等 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより作成し、増減比較しております。

3 「ロジスティクスマネジメント事業」及び「その他」の直前公表予想値については、平成24年11月2日に一部訂正し公表しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	843,829	1,490,947
受取手形及び売掛金	14,722,154	13,939,432
商品	8,272	4,662
仕掛品	3,354	1,832
貯蔵品	11,593	11,350
前払費用	284,873	337,885
繰延税金資産	228,618	222,312
その他	185,736	191,875
貸倒引当金	△11,193	△10,890
流動資産合計	16,277,238	16,189,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,990,911	7,019,024
減価償却累計額	△2,758,264	△2,875,793
建物及び構築物 (純額)	4,232,646	4,143,231
機械装置及び運搬具	2,585,269	2,435,032
減価償却累計額	△2,096,507	△1,894,858
機械装置及び運搬具 (純額)	488,762	540,173
土地	2,879,360	2,879,360
リース資産	2,926,662	2,833,664
減価償却累計額	△727,981	△787,501
リース資産 (純額)	2,198,680	2,046,163
建設仮勘定	—	17,694
その他	493,292	478,324
減価償却累計額	△319,406	△310,267
その他 (純額)	173,885	168,056
有形固定資産合計	9,973,335	9,794,680
無形固定資産		
のれん	160,738	126,675
リース資産	20,513	16,576
その他	576,846	788,777
無形固定資産合計	758,099	932,029
投資その他の資産		
投資有価証券	458,520	489,057
繰延税金資産	245,117	268,656
差入保証金	1,266,567	1,214,912
その他	224,743	178,104
貸倒引当金	△15,597	△20,273
投資その他の資産合計	2,179,351	2,130,456
固定資産合計	12,910,785	12,857,167
資産合計	29,188,024	29,046,576

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,022,307	5,397,769
短期借入金	1,275,080	1,270,080
リース債務	403,515	343,438
未払金	262,677	249,989
未払費用	770,056	791,608
未払法人税等	713,383	752,219
未払消費税等	138,709	265,879
賞与引当金	369,460	369,800
役員賞与引当金	33,520	17,700
その他	338,892	341,929
流動負債合計	10,327,601	9,800,413
固定負債		
長期借入金	524,149	391,609
リース債務	2,066,472	1,958,182
再評価に係る繰延税金負債	49,009	49,009
退職給付引当金	192,803	203,434
資産除去債務	332,140	338,677
長期未払金	108,738	108,738
その他	326,303	313,880
固定負債合計	3,599,616	3,363,533
負債合計	13,927,218	13,163,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,047	1,080,047
資本剰余金	1,230,304	1,230,304
利益剰余金	13,875,316	14,487,298
自己株式	△1,019,323	△1,019,448
株主資本合計	15,166,345	15,778,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	970	8,240
土地再評価差額金	89,710	89,710
為替換算調整勘定	△1,630	△1,538
その他の包括利益累計額合計	89,050	96,411
少数株主持分	5,411	8,015
純資産合計	15,260,806	15,882,629
負債純資産合計	29,188,024	29,046,576

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	38,582,239	42,978,105
売上原価	36,097,025	40,226,181
売上総利益	2,485,213	2,751,924
販売費及び一般管理費	795,398	878,074
営業利益	1,689,815	1,873,849
営業外収益		
受取利息	183	207
受取配当金	11,142	7,993
消費税等免除益	54,124	—
その他	19,203	9,925
営業外収益合計	84,653	18,125
営業外費用		
支払利息	30,193	88,783
その他	10,471	18,275
営業外費用合計	40,665	107,059
経常利益	1,733,803	1,784,916
特別利益		
固定資産売却益	20,595	43,960
その他	—	2,027
特別利益合計	20,595	45,987
特別損失		
固定資産売却損	696	—
固定資産廃棄損	1,963	9,157
投資有価証券評価損	3,234	3,495
災害による損失	5,970	—
特別損失合計	11,865	12,652
税金等調整前四半期純利益	1,742,533	1,818,251
法人税、住民税及び事業税	759,390	789,642
法人税等調整額	19,534	△21,203
法人税等合計	778,924	768,438
少数株主損益調整前四半期純利益	963,608	1,049,813
少数株主利益	2,017	2,509
四半期純利益	961,591	1,047,303
少数株主利益	2,017	2,509
少数株主損益調整前四半期純利益	963,608	1,049,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,327	7,269
為替換算調整勘定	△405	186
その他の包括利益合計	△29,733	7,456
四半期包括利益	933,875	1,057,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	932,064	1,054,664
少数株主に係る四半期包括利益	1,810	2,604

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,742,533	1,818,251
減価償却費	479,490	517,507
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△33,688	4,372
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,140	340
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,133	△15,820
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,587	10,631
受取利息及び受取配当金	△11,325	△8,200
為替差損益 (△は益)	2,602	1,293
支払利息	30,193	88,783
固定資産売却損益 (△は益)	△19,898	△43,960
固定資産廃棄損	1,963	9,157
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,234	3,495
災害損失	5,970	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△227,851	782,721
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,809	5,374
仕入債務の増減額 (△は減少)	37,555	△624,537
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△162,444	127,170
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△27,600	△25,800
その他	73,680	△24,383
小計	1,906,201	2,626,397
利息及び配当金の受取額	11,325	8,200
利息の支払額	△30,083	△88,479
災害損失の支払額	△18,210	—
法人税等の支払額	△1,081,214	△725,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	788,018	1,821,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	50,000
有形固定資産の取得による支出	△187,578	△265,252
有形固定資産の売却による収入	25,403	53,033
無形固定資産の取得による支出	△39,206	△258,546
投資有価証券の取得による支出	△471	△476
投資有価証券の売却による収入	—	1,703
関係会社株式の取得による支出	△65,416	△23,637
貸付けによる支出	—	△22,000
貸付金の回収による収入	762	1,575
その他	△81,717	49,407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△348,223	△414,193

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,000	—
長期借入金の返済による支出	△211,976	△137,540
自己株式の取得による支出	—	△124
配当金の支払額	△415,974	△435,321
リース債務の返済による支出	△158,110	△185,709
財務活動によるキャッシュ・フロー	△798,061	△758,695
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,007	△1,107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△361,275	647,117
現金及び現金同等物の期首残高	2,114,512	843,829
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,753,236	1,490,947

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ロジスティクス スマネジメント 事業	物流情報 サービス事業	インダストリ アルサポート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,422,001	20,839,687	830,792	37,092,481	1,489,757	38,582,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,589	37,383	82,171	132,144	441,268	573,413
計	15,434,591	20,877,070	912,964	37,224,625	1,931,026	39,155,652
セグメント利益	891,866	700,229	52,099	1,644,195	91,677	1,735,872

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報システム開発事業及び自動車整備事業により構成し、一部の海外展開のための本社費用を計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ロジスティクス スマネジメント 事業	物流情報 サービス事業	インダストリ アルサポート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,112,367	23,505,825	766,323	41,384,517	1,593,587	42,978,105
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,364	30,613	31,930	75,908	306,723	382,632
計	17,125,732	23,536,439	798,254	41,460,425	1,900,311	43,360,737
セグメント利益	1,089,657	823,059	△28,490	1,884,226	33,696	1,917,922

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報システム開発事業及び自動車整備事業により構成し、一部の海外展開のための本社費用を計上しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	1,644,195
「その他」の区分の利益	91,677
セグメント間取引消去	△46,057
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,689,815

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	1,884,226
「その他」の区分の利益	33,696
セグメント間取引消去	△44,072
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,873,849

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、平成27年3月期を最終年度とする「中期経営計画」の遂行と、同計画における今後の主要3セグメントの目標達成に向けた経営管理の区分変更に伴い、以下のとおり報告セグメント区分を変更しております。

従来の「ロジスティクスマネジメント事業」と「貨物運送事業」を、一貫した物流サービスの提供を行うことを目的に集約し、「ロジスティクスマネジメント事業」として区分しております。

従来の「IT・アウトソーシング事業」「その他」のうち、生産請負事業を「インダストリアルサポート事業」として区分し、それ以外の事業を「その他」に区分しております。

なお「物流情報サービス事業」については、変更はありません。

以上の変更により、前第2四半期連結累計期間に係るセグメントの数値に関する情報は、変更後の区分方法により作成しております。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。